

不定詞 定着ドリル (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 3つのはたらきに加えて、意味上の主語・too ... to・原形不定詞・完了不定詞まで作れる

1 () 内から正しいほうを選ぼう。※1問だけ、日本語につられると必ず間違える問題が混ざっています。

知識・技能

各2点

- (1) I hope (to see / seeing) you again soon. 久しぶりに会った友だちと別れぎわに
- (2) It is important (of / for) us to keep our promises. クラスのきまりを決める学級会で
- (3) This tea is too hot (to drink / to drink it). 入れたてのお茶を出されて
- (4) I heard someone (to call / call) my name. うしろから名前を呼ばれた気がして

2 日本語に合うように、() 内の語を正しい形にしよう (2語以上になることも、そのままでもいいこともある)。

知識・技能

各2点

- (1) その知らせを聞いて、わたしはうれしかった。
I was glad (hear) the news.
- (2) 彼が一人でそれを終えるのは無理だ。
It is impossible for (he) to finish it alone.
- (3) 母はわたしに部屋をそうじさせた。
My mother made me (clean) my room.
- (4) 彼はそのとき忙しかったようだ。
He seems (be) busy at that time.

3 日本語に合うように並べかえよう (文頭の語も小文字で始めてある)。

知識・技能

各3点

- (1) この本は難しすぎて、わたしには読めない。 (This book is で始め、. で終わる)
[too / for / to / difficult / me / read]

- (2) わたしたちが彼を助けるのは簡単だった。 (It で始め、him. で終わる)
[us / for / to / easy / was / help]

- (3) 彼が部屋から出ていくのが見えた。 (the room. で終わる)
[him / leave / saw / I]



4 日本語を英語にしよう。(2)は2通りで書ける一両方書けたらボーナス。

思考・判断・表現

各4点

(1) わたしは彼を驚かせるために早く来た。

ヒント: surprise

(2) この問題は難しすぎて、わたしには解けなかった。

ヒント: problem / solve

(3) 手伝ってくれるなんて、あなたはやさしいですね。

ヒント: kind ※書く前に隣へ声に出して

解答

4は一例。文として正しければ広く認めます

1		
(1)	to see	hope のうしろは to+原形。
(2)	for	important は人の性質を言う形容詞ではないので for。
(3)	to drink	飲む対象は主語の This tea. it を足すと二重になる。
(4)	call	hear のあとは to を付けない。calling も正しく「呼んでいる最中」の意味。

3

(1)	This book is too difficult for me to read.	it を足さない。for me は to read の前 (×to read for me) 。
(2)	It was easy for us to help (him.)	It is ... for A to do.
(3)	I saw him leave (the room.)	see+0+原形。

4 (解答例)

(1)	I came early to surprise him.	in order to surprise him も可 (かたい言い方) 。
(2)	This problem was too difficult for me to solve.	so difficult that I could not solve it も可 (=ボーナスのもう1通り) 。to solve it としない。
(3)	It is kind of you to help me.	You are kind to help me. と言いかえられるので of。

2

(1)	to hear	「聞いてうれしかった」＝感情の原因 (副詞のはたらき) 。
(2)	him	for のうしろは目的格。「誰が」終えるのかを言う＝意味上の主語。
(3)	clean	make のあとは原形。使役動詞は to を付けない。
(4)	to have been	at that time＝主節より前のこと＝完了不定詞。